

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ケアライフサポートトリぼんfirst			公表日	令和7年 3月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	色々な取り組み等のスペースを確保しています。	その日その日で利用人数が異なるため、人数に応じてスペースの確保を徹底していきま
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	小学生の人数が多く、職員の配置数は適切です。	必要な職員配置の体制を整えていきたいと思
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	バリアフリーで段差はなく、比較的バギーや車いすなどでも通りやすくなっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	毎朝清掃、環境整備を行なっています。また感染対策の為、常時換気も行っています。	今後も清潔な空間が確保出来るように環境整備を整えていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	必要に応じて個室で過ごせるような環境を設置しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	日頃から職員間で、振り返りや改善に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	良い所、悪い所などご意見を頂ける箇所に対しては改善につなげています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	年に1回、事業所の自己評価、保護者評価を行い、その結果を職員全体で共有しその意見に対して改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3		第三者による外部評価は行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	外部研修にも積極的に参加してもらえるように環境調整しています。また、職員会議などでも研修を行っています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		3/10付で寝屋川市監査課へ提出済み。その後ホームページにて公表されます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	親御さんとモニタリング等でお話を聞き、適切な個別支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	作成するにあたって、担当者会議を開き、放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	職員全体で共有し、計画に沿った支援を務めています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	日々の活動の様子や親御さんや関係機関との情報共有しながら状況把握に努めています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	放課後等デイサービスのガイドラインに沿って必要な項目や支援内容を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	職員会議等で活動プログラムの立案を行なっています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	季節のイベントや身体を動かす運動などを通じて様々な活動を取り入れるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ支援を行うよう努めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	月ごとにその日の活動プログラムの役割担当を確定し共有して、職員全体で連携して支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	支援終了後には職員間で振り返りを行い、業務日誌や支援記録等に記載し全体で共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	担当者がその日の支援内容を記録し、振り返りで支援の改善に努めています。また、次の支援前に職員間で再度確認し共有しています。	

	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	半年に一回必ずモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7	0	基本活動を組み合わせて支援を行うよう、工夫して支援に努めています。	五感や五領域にも強化し支援を行っている
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	子どもたちの意思を確認しながら過ごせるように日々支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	主に正職員がサービス担当者会議や関係機関との会議に参画するようにしています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	障がい福祉、教育等の関係機関とは連携して支援を行う体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	送迎時に情報共有をする学校もあれば、親御さんからの情報共有のみの学校もあります。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	相談支援の方との情報共有と相互理解に努めています。	相談支援の方からの情報をいつも聞いている情報なので、認定こども園等とも相互理解や共有をしていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	これまでの卒業生で障がい福祉サービス事業所等へ移行するにあたって支援内容等の情報を提供しています。	今年度は卒業生はいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	児童発達支援センターの研修に積極的に参加しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	0		現在、放課後児童クラブや児童館との活動する機会がなく交流できていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	主に参加可能な職員(管理責任者)が参加しています。	職員全体で誰がどんな研修に参加しているか共有していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	連絡ノートや送迎時に子どもの様子を伝え、自宅での様子も聞き共通理解するように努めています。	送迎の際に十分に話す時間の確保が出来ないこともあるため、面談やモニタリング等で時間を確保し日々の様子など共通理解に努めます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0		家族支援プログラムや家族等の参加できる研修は行っていません。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	利用契約時には丁寧な説明を心掛けています。	支援プログラムは作成し今年度中の公表に向けて調整しています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	アセスメントやモニタリングなどを行い、子どもや親御さんの意向を確認する機会を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	放課後等デイサービス計画に沿って説明を行い、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	定期的なモニタリングだけではなく、日々の連絡ノートや送迎時などの会話から悩み相談等が多数あり、その都度必要に応じて対応しています。	今後職員全体で障がい福祉サービスについての知識をさらに増やし相談に応じていけるように努めます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	年に一回懇親会を開催して交流を図っております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	苦情については、迅速な対応を心掛けております。また、職員全体で共有して改善に努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	年に一度のりぼんだよりや、インスタグラムなどを通じて発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	契約時に説明を行い、同意書にサインを頂いた上で取り扱いには十分に留意しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	個々の発達や特性に合わせて工夫しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	地域住民の招待するイベント等は行っておりません。	今後お祭りや避難訓練などの交流を図り、一緒に取り組んでいきたい思います。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	一部マニュアル策定中です。	それぞれのマニュアル等を職員や親御さん等に周知するとともに積極的に訓練を行っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	月に一回、水害・火災・地震それぞれの避難訓練を行っています。	

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	利用前にアセスメントシートなどで情報収集し職員全体で共有しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	現在医師の指示書に基づいてのアレルギー対応の利用者はいません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画マニュアルは現在作成中で、日ごろから安全管理には十分気を付けて支援を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	SNSやお便り等により周知してもらえるように発信していきます。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハットは職員全体で共有して再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待防止委員会を中心に様々な研修会にも積極的に参加して虐待について考え虐待防止に努めています。	声のトーンや、イントネーションにも十分気を付けていきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	身体拘束の対象の利用者は現在おられません。また、定期的に職員間で研修を行っています。	